

# 海技試験申請書

## 二級海技士（航海）

試験を受験したいので、関係書類を添えて申請します。

鉛筆で記入してください  
赤枠（実線）：必須記入項目  
赤枠（破線）：該当者のみ記入項目  
黒枠：受付運輸局の記入項目（記入不可）

①資格種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	三級当									
	一級	二級	三級	四級	五級	六級							
機関	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	三級当
	一級	二級	三級	四級	五級	六級	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内		
通信	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電子通信	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	一級	二級	三級		一級	二級	三級	四級					

※②試験ID	<input type="text"/>
--------	----------------------

※③受験番号	<input type="text"/>
--------	----------------------

**資格種別**  
 機関科の方は内燃限定の有無に注意してください  
 二級海技士（機関）：「二級」に×  
 内燃限定二級海技士（機関）：「二級内」に×

(注) 機械で読み込みますので、枠からはみ出ないように明瞭に記入して下さい。

④申請者氏名

小文字区分

カタカナ

カナ

西暦 1 9 9 9 年 0 8 月 2 7 日

漢字 神戸 じゅん

現住所 〒650- ×× 兵庫県神戸市中央区 町1-3-403

TEL 080(1234)5678

例：ジュン →  シ ャ ユ ン

⑤出生年月日

出生年は西暦で記載してください。月日が1桁の場合は十の位に"0"を記入してください。

性別  男  女

⑦都道府県名 (漢字) 本籍の 兵 庫 都 道 府 県

⑨養成施設種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

航海	一種				二種				三級当
	<input type="checkbox"/>								
	三級	四級	五級	三級当	三級	四級	五級	三級当	
機関	一級内			六級内		六級			三級当
	<input type="checkbox"/>								
	三級内	四級内	五級内	三級当	三級内	四級内	五級内	三級当	

⑧国籍 該当する枠内に×印を記入して下さい。その他の国籍はコード番号を記入して下さい。

韓国  朝鮮

本籍の都道府県名、住民票等の本籍地確認書類のとおり記載していることを確認すること  
 国籍 日本国籍（本籍地記入済）の方は記載不要

⑩現有免許 "0"も記入して下さい。

(注) 免状番号が8桁の方は、記入方法を運輸局等にお問い合わせ下さい。

⑪受験内容等

筆記  身体  口述

省略免除  筆記全部  身体  科目

受験内容等「筆記」に×、免除を受ける科目がある方は、省略免除の「科目」にも×

⑫併科試験種別

該当する枠内に×印を記入して下さい。

本科	二級航					三級航	
	<input type="checkbox"/>						
	二級機	三級機	四級機	五級機	六級機		
航海	<input type="checkbox"/>	三級当					
	一級	二級	三級	四級	五級	六級	
機関	一級					三級当	
	<input type="checkbox"/>						
	二級内	三級内	四級内	五級内	六級内		

養成施設種別（記入しない）  
船舶職員養成施設に在籍・修了に関わらず、筆記試験のみの受験時は記入しないこと

※⑬試験開始  月  日

※⑭筆記合格  月  日

※⑮身体合格  月  日

※⑯総合合格  月  日

※⑰受験結果

筆記	航海		運用		機関		機関2		通信又は電子通信							
	合格	不合格	不成立	免除	合格	不合格	不成立	免除	合格	不合格	不成立	免除				
航海	<input type="checkbox"/>															
運用	<input type="checkbox"/>															
機関	<input type="checkbox"/>															
機関2	<input type="checkbox"/>															
身体検査									<input type="checkbox"/>	合格	<input type="checkbox"/>	不合格	<input type="checkbox"/>	不成立		
口述試験									<input type="checkbox"/>	合格	<input type="checkbox"/>	不合格	<input type="checkbox"/>	不成立	<input type="checkbox"/>	同未納者
総合									<input type="checkbox"/>	合格	<input type="checkbox"/>	不合格	<input type="checkbox"/>	下級不合格		

【注意】 ※印欄は記入しないで下さい。

併科試験種別（併科申請の方のみ）  
 例）一級海技士（航海）と二級海技士（航海）の併科申請の場合  
 本科：「二級航」に×、航海：「一級」に×  
 一級海技士（航海）、二級海技士（航海）どちらの申請書も同じ記載をすること

海技士の資格に係る海技士国家試験申請書(二)

(ふりがな)	こうべ じゅん
申請者氏名	神戸 じゅん
現住所	兵庫県神戸市中央区 町 1 - 3 - 4 0 3

試験の免除 筆記科目免除：3年以内の海技試験で合格している場合

試験申請の日以前1年以内に合格し、認定により身体検査の省略を受けようとするときは試験の種別及び合格年月日	試験														
	年	月	日												
受験する試験中筆記試験に合格しているときは合格年月日	年	月	日 合格												
受験する筆記の試験科目について免除を受けるか否か	はい いいえ	左記で「はい」とした場合には、右記にその試験科目（当該試験の種別及び試験の受験時期及び試験地（複数ある場合は全て記入。））	<table border="1"> <tr> <td>航海</td> <td>海規</td> <td>運英</td> <td>用語</td> <td>年</td> <td>月</td> </tr> <tr> <td>機関(その一)</td> <td>機関(その二)</td> <td>機関(その三)</td> <td>執務一般</td> <td>年</td> <td>月</td> </tr> </table>	航海	海規	運英	用語	年	月	機関(その一)	機関(その二)	機関(その三)	執務一般	年	月
航海	海規	運英	用語	年	月										
機関(その一)	機関(その二)	機関(その三)	執務一般	年	月										

学校卒業証書、海技免状、無線従事者免許証の写しの照合

学校名 (部・科)	卒業証書番号	年	月	日	卒業	※照合者認印			
	修得単位数	単位	※認定単位数	単位		※照合者認印			
船舶職員養成施設名及び設置者の名称	養成施設の種別	修了証明書番号	第	号	年	月	日	修了	※照合者認印
海技免状	第	号	年	月	日	免許登録	※照合者認印		
無線従事者免許証	第	号	年	月	日	免許登録	※照合者認印		
船舶局無線従事者証明書	第	号	年	月	日	証明	※照合者認印		

乗船履歴

乗船順位	船舶名	総トン数は	推進機出力	船舶の種類及び用途	推進機並無線設備に	航行区域又制限(従業区域を含む)	船舶所有者又は船名	職名	乗船又は就業年月日	下船又は就業年月日	乗船又は就業期間
1									年	月	日
2									年	月	日
3									年	月	日
4									年	月	日
5									年	月	日
6									年	月	日
乗船履歴と船員手帳又は証明書との照合							※照合者認印	期間の合計 年 月 日			

- (注) 1 ※欄は記入しないこと。  
 2 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則第31条の規定による換算をするときは、「乗船又は就業の時間」の欄に換算した乗船期間を括弧して付記すること。  
 3 試験手数料は納付書により納付すること。